

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ



お気軽にご利用ください
産前・産後包括相談センター（三島総合病院委託事業）



◀詳細・電子申請はこちら

助産師が妊娠・出産・育児期のさまざまなステージの相談やオンライン両親教室、子育てコラムの配信をしています。ぜひご利用ください。

オンライン両親教室

三島総合病院の助産師が毎月1回産前産後のオンライン講話を実施しています。

■ NEW ファミリーセミナー（偶数月の土曜日開催）

時4月6日(土)午前10時～11時30分

内妊娠・分娩中の経過、栄養の話、妊婦体操など

対市内在住の妊婦とその家族

申3月8日(金)～31日(日)の間に電子申請

■ 子育てセミナー（奇数月の土曜日開催）

時5月11日(土)午前10時～11時30分

内産後の育児と生活・食事、赤ちゃんの成長発達・スキンシップ体操

対市内在住の産後4カ月までの産婦とその家族

申4月12日(金)～5月6日(月・振休)の間に電子申請

みしまめっこ相談

妊娠・出産・子育て期（1歳ごろまで）のお悩みや相談に助産師がお答えします。

時平日午後2時～4時（メール相談は24時間受付）

▶電話相談（予約不要）☎975・3572

▶ビデオ相談 市ホームページから申込み

▶メール相談 ✉mishimamekko@mishima.jcho.go.jp

■ こんなお悩みにお答えします。

母乳・ミルクのこと。つわりで思うように食べられない。子どもが泣きやまない。断乳の方法 など

出産・育児コラムの配信

「母子手帳アプリみしまっこ」のお知らせに、妊娠・分娩・育児に関する情報を随時配信します。妊娠の経過、子どもの成長記録、予防接種管理などもできます。

■ 共通事項

問健康づくり課☎973・3700



令和6年度実施
三島市職員採用試験【早期募集】



◀採用試験案内電子申請はこちら

試験区分		年齢、学歴、資格要件 ※それぞれ令和7年3月卒業見込みを含む	採用予定人数
職種	試験の種類		
土木技師	大学卒	平成元年4月2日以降に生まれた人で、大学(土木に関する学部・学科)を卒業した人	1人程度
	短大卒	平成3年4月2日以降に生まれた人で、短期大学(土木に関する学部・学科)を卒業した人	
機械技師	大学卒	平成元年4月2日以降に生まれた人で、大学(機械に関する学部・学科)を卒業した人、またはそれと同等程度の学力(職務経験)を有する人	1人程度
	短大卒	平成3年4月2日以降に生まれた人で、短期大学(機械に関する学部・学科)を卒業した人、またはそれと同等程度の学力(職務経験)を有する人	

■ 職員採用試験（早期募集）

時4月21日(日)

場市内 ※申込者に後日通知

申3月1日(金)～28日(休)に市ホームページから電子申請

※電子申請による申込みができない場合は郵送可

※詳細は採用試験案内をご覧ください。案内は、市ホームページ、市役所玄関受付、生涯学習センター、市立公民館（中郷・錦田・北上・坂）で配布

■ 職員採用説明会（早期募集）

時3月17日(日)午前10時～正午

場オンライン（Zoom）

内早期募集の採用に関する説明、先輩職員との職種別座談会（働き方・やりがいなど）

定50人※参加の有無は試験に考慮しません

申・問3月13日(水)までに電子申請または電話で人事課☎983・2617



富士山南東消防本部からのお知らせ

令和5年中の火災・救急・救助統計を公表します。火災件数は49件で、昨年の39件から10件増加しました。火元は身の回りにあるものが大半を占めています。火の取り扱いには十分注意してください。

〒富士山南東消防本部総務課 ☎ 972・5801

■令和5年中の地区別・種類別件数 ※ ()内は前年比

地区	種別	火災	救急	救助
管内全体 (三島市・裾野市・長泉町)		49件 (+10)	9,703件 (+540)	147件 (+49)
うち三島市		23件 (+10)	5,581件 (+297)	75件 (+19)

■三島市の火災統計

火災種別件数	
建物火災	19件 (+10)
林野火災	1件 (+1)
車両火災	2件 (+1)
その他	1件 (-2)
計	23件 (+10)

※ ()内は前年比

119番以外の問合せ先

119番は火災・救急の専用電話です。その他の問合せにはテレフォンサービスをご利用ください。

▶夜間、休日の当番病院

☎ 983・0116

▶災害発生場所 ☎ 983・0105

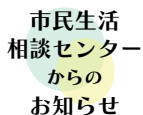
■三島市の救急統計※ ()内は前年比

事故別出動件数		程度別搬送人員		年齢別搬送人員	
急病	3,556件 (+259)	死亡	56人 (+7)	新生児	0人 (-1)
一般負傷	785件 (+14)	重症	363人 (-79)	乳幼児	161人 (+33)
交通	278件 (+22)	中等症	2,468人 (+171)	少年	116人 (+6)
その他	962件 (+2)	軽症	1,574人 (+53)	成人	1,248人 (+43)
計	5,581件 (+297)	計	4,461人 (+152)	高齢者	2,936人 (+71)

■身近な製品に注意しましょう

住宅火災の火元として、ストーブや電気器具などがあげられますが、これらの製品では長期間使用したことによる部品の劣化や誤った使い方をしたことなどによって発火し、近くの衣類や布団などの可燃物に燃え移って火災になる場合があります。

ストーブやコンロの周りに燃えやすいものを置かないことや、コンセント周りにはほこりを清掃し、たこ足配線をしないことなどを習慣づけましょう。



ストップ! 消費者トラブル

屋根工事の点検商法によるトラブルにご注意

住宅の屋根を「無料で点検しますよ。」などと言って突然家に訪問し、屋根の状態が悪いと告げて消費者の不安をあおり強引に契約させるといふ、悪質な手口によるトラブルが多く寄せられています。

■事例

突然自宅に訪問した事業者から「近所で屋根の工事をしているが、お宅の瓦が傷んでいるように見えたので点検しても良いか。」と言われた。お願いしたところ、「かなり傷んでいる。すぐに修理しなければ大変なことになる。」と言われたので見積もりを求めると、「今でないと契約できない。」と先に契約書にサインするように急かされた。サインしてしまったが、工事代金が40万円と高額であり、解約したい。

■アドバイス

- ▶「点検させてほしい。」と訪問してくる事業者には慎重に対応しましょう。
- ▶事業者の話をうのみにせず、必要のない契約はきっぱり断りましょう。
- ▶突然の訪問で契約した場合、クーリング・オフできる場合があります。不安に思ったときや困ったときは、三島市消費生活センターまたは消費者ホットライン (局番なし 188) へご相談ください。

〒三島市消費生活センター (市民生活相談センター内)

☎ 983・2621